

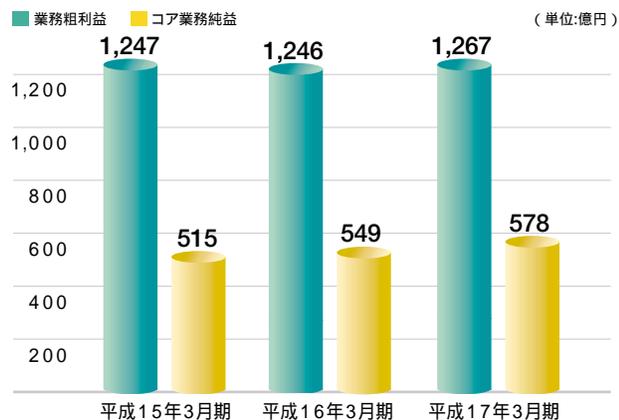
損益の状況

業務粗利益・コア業務純益

平成17年3月期の「業務粗利益」は、国内資金利益、役務取引等利益の増加を主因に前年比21億円増加の1,267億円と過去最高となりました。

また、銀行本来業務から得られる利益を表す「コア業務純益」は、業務粗利益の増加に加え、経費の節減等を進めたことから、前年比29億円増加し578億円となり4年連続過去最高を更新しました。

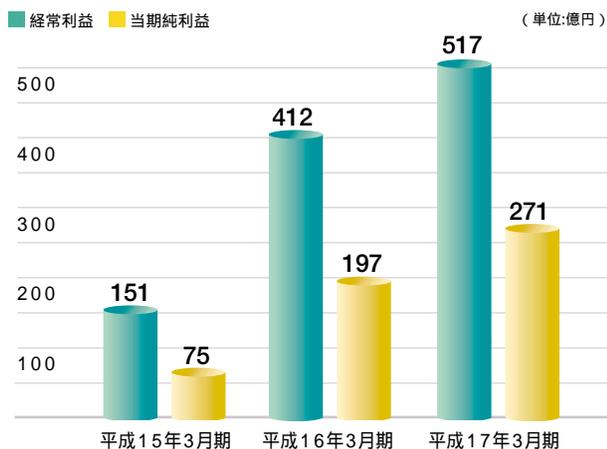
コア業務純益 = 業務粗利益 - 債券売買損益 - 経費



経常利益・当期純利益

平成17年3月期の「経常利益」は、コア業務純益の増加に加え、信用コストの減少、その他の臨時損益の好転等により、前年比105億円増加し517億円となり2年連続過去最高を更新しました。

「当期純利益」は、固定資産減損会計の早期適用により33億円の特別損失を計上いたしましたが、経常利益が高水準であったことから前年比74億円増加し271億円となり2年連続過去最高を更新しました。



[参考] 銀行の決算について

業務粗利益とは 銀行本来の業務での「収益」と「費用」の差額で、経費控除前の粗利益のことです。

資金利益とは 貸出金や有価証券の利息収入などから、預金の支払利息などを差し引いた利益のことです。

役務取引等利益とは 役務とはサービスのことで、主に手数料による損益のことです。

特定取引利益とは デリバティブ取引等短期的なトレーディング取引に関わる収支のことです。

その他業務利益とは 銀行本来の業務のうち「資金利益」「役務取引等利益」「特定取引利益(ディーリング益等)」以外の業務で得た利益のことです。

コア業務純益とは 預貸金業務による資金利益や為替業務による手数料利益などから経費を差し引いたもので、銀行本来の業務から得られる利益を示したものです。(式) **コア業務純益** = **業務粗利益** - **債券売買損益** - **経費**

当期純利益とは 経常利益から税金などを差し引いた最終的な利益のことです。